は選択入力項目

<様式1> 管理運営状況評価書 【対象年度:令和元年度】

4社会体育施設

は自動計算のため入力不要

I 施設概要·利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名 掛川市大			大東海洋センター船	艇庫		担当課名	文化・スポーツ振興課	記入者職氏名	主任	戸塚	昭吾	
	区分				内容	・説明						
	(1)設置条例名		掛川市スポーツ施	西 設条例								
	(2)施設設置目的		スポーツの振興を図るとともに、市民の健康及び体力を増進させるため									
	(3)施設が有する設備、 概要	幾能の	艇庫(412㎡)、会諱	挂庫(412㎡)、会議室(60人収容)、駐車場(10台)								
	(4)施設建設年度		平成4年度									
1	(5)耐震性能の有無		有									
施 設												
774	 (6)将来予想される改修;											
指定管	(想定年度と費用見込	み)										
管理												
理 者 の	(7)指定管理者名		掛川市体協・ミズノ・鹿島建物協働体									
	(8)指定期間		平成29年4月1日	から 令和9年3月31日	まで							
	(9)債務負担行為設定の)有無	✓ 設定あり	□ 設定なし	※設定ありの場合、(期間	平成29年度~	平成38年度)(限度	額1,723,534千円)(12施	投契約	句)	
	(10)施設の管理運営形態	態	③指定管理料	十利用料金併用制度								
	(11)自主事業の有無		☑ 実施あり □ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。									
	(12)その他事業の有無 □ 事		□ 実施あり	□ 実施あり ☑ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。								
(13)事業報告書提出の有無		✓ 提出あり(地	自法第244条の2第7項によ	る提出義務) 📗 提出なし	,							
	(14)利用者満足度調査等実施 の有無		☑ 実施あり	□ 実施なし	※実施ありの場合、(直近の)実施年度 平原	 成30年度)					

	区分			H29実績	H30実績	R01実績	R02当初	備考
	(1)	施設利用者数	(目標値)	260	280	560	560	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
	(1,	/他政利用有数	(実績値)	294	310	202		
	-	艇庫		288	310	193		
		会議室		6	0	9		
	施設							
	•							
	設備							
	(ىدرأ							
)							
2	(2)和	家働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
利			A平日昼間	4.5%	10.5%	7.7%		
利用状況		大東艇庫	B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%		※算出式(昼間):利用面数/(利用可能面数:2面×営業日数)
況			C土日祝昼間	10.5%	11.3%	8.5%		次穿山式(查问):利尔迪数/(利尔可能曲数:2曲《各来自数/
	_		D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
	施設		A平日昼間	0.0%	0.0%	0.0%		
	· 設	会議室	B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%		 ※算出式(昼間):利用面数/(利用可能面数:2面×営業日数)
	設備ごと	云	C土日祝昼間	0.5%	0.0%	0.7%		公开山北、空间)、竹川山城》、(竹川 可能山城、2山 个名宋山城)
	(ہے ر		D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		
	_		A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					

					-			
			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
2	施設		A平日昼間					
利			B平日夜間					
利用状況	設備ご		C土日祝昼間					
況	ے		D土日祝夜間					
			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		区分		H29実績	H30実績	R01実績	R02当初	備考
3	(1)扌	指定管理者名	3					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
管理	(2)禾	利用者一人当	たりの運営経費	10,181	9,896	15,130		
-	(3)	軍営日数		312	315	319		
運営状	(4);	軍営人員	①正規職員	1.0	1.0	1.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管
況	(4/)	さロハ只	②臨時職員	0.0	0.0	0.0		理施設で働いている実人数を記入してください。

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	R02当初予算額	備考
①人件費	2,635,000	2,635,000	2,554,441	2,976,000	
②印刷費	0	0	0	0	
③通信費	0	0	0	0	

	④事務用品、旅費、図書費など	0	3,680	19,680	30,000	
(1)運営コスト(A)	5借上料	0	0	0	0	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	295,640	298,030	345,300	400,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	62,592	131,024	136,806	123,000	
	計	2,993,232	3,067,734	3,056,227	3,529,000	
	対前年度増減率		2.5	Δ 0.4	15.5	
	区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	R02当初予算額	備考
	①管理委託費(外注費)	87,515	132,575	109,698	90,000	
	建物管理委託等	87,515	132,575	109,698	90,000	
(2)施設コスト(B)						
	②修繕費	125,064	27,864	189,055	130,000	
	③光熱水費	110,524	115,846	118,011	130,000	
	④燃料費	5,060	3,283	24,845	23,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費 	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	37,389	4,398	24,840	28,000	
	計	365,552	283,966	466,449	401,000	
	対前年度増減率		△ 22.3	64.3	△ 14.0	
(3)トータルコスト(施設管理	理費 合計) (A)+(B)	3,358,784	3,351,700	3,522,676	3,930,000	

管理運営状況評価書<様式1>12スポーツ施設.xls大東BG

(4)合計のうち運営コストの割合	89.1	91.5	86.8	89.8	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	35,200	42,500	24,400		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	1.2	1.4	0.8		

Ⅲ 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

 (1)指定管理料のみで運営している施設

 区分
 H29決算額
 H30決算額
 R01決算額
 備考

 a) 施設使用料収入
 ※施設使用料は、掛川市へ収入される

 b) 指定管理料

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

収支差額 a)-b)

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 施設利用料金収入	35,200	42,500	24,400	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(aートータルコスト)	△ 3,323,584	△ 3,309,200	△ 3,498,276	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	3,479,000	3,588,000	3,745,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 自主事業の収入	0	0	50,000	
b) 自主事業の支出	0	0	0	
収支差額 a) -b)	0	0	50,000	
c) その他事業の収入			21,025	
d) その他事業の支出			0	
収支差額 c)-d)	0	0	21,025	

Ⅳ 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている		【達成できていない点・主な課題】
2	設置目的をほぼ達成できている。	9	【いつまでに、どのように対応するか】
1	設置目的を一部達成できていない。	<u>ر</u>	・南部地域における海洋性スポーツ実践の場として利用されており、引き 続き市民のニーズに応えられる施設管理とサービス向上に努めること
0	設置目的を達成できていない。		

(2)協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	95.5%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・幅広い利用者層へのサービス展開、安心安全に利用できる施設運営 【いつまでに、どのように対応するか】 ・利便性を向上させるサービスを実施すること ・利用者が安心して利用できる感染症対策等を行うこと
B サービス内容の満足度	90%以上	100.0%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・関係団体の意向を修繕等に反映する 【いつまでに、どのように対応するか】 ・関係団体に意向を聞いて修繕の計画をすること
C 従業員応対の満足度	90%以上	100.0%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・接遇 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き接遇研修を実施し、従業員の資質向上に努めること
D 施設安全対策の満足度	90%以上	95.5%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・安全対策について職員の知識の向上、感染症対策への対応 【いつまでに、どのように対応するか】 ・ヒヤリハット事例の蓄積、災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を 実施すること。また、適切かつ柔軟な感染症対策を行うこと。
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	97.0%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・清掃 【いつまでに、どのように対応するか】 ・清掃マニュアルを周知し、日常清掃点検を強化すること
F 施設の利用者数 ※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求	560	202		【達成できていない点・主な課題】 ・施設利用者数 【いつまでに、どのように対応するか】 ・安心安全にスポーツができる機運を醸成し、自主事業を計画するなど、 施設の利用者数の目標を達成すると

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。		【達成できていない点・主な課題】
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。	2	・幅広い利用者層へのサービス展開 【いつまでに、どのように対応するか】
1	前年度と同等の収支差額になっている。	၂	・引き続き人件費、水道光熱費等支出の削減に努めるとともに、
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		新規事業を計画し、収支バランスの取れた経営に努めること

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。		【達成できていない点・主な課題】 ・災害時における職員の対応手順の理解、感染症対策への対応
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。	<u></u>	・災害時にありる職員の対応手順の理解、怒采症対策への対応 【いつまでに、どのように対応するか】
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		・災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を実施すること
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		・各種マニュアルを参考に、適切かつ柔軟な感染症対策を行うこと

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)		【達成できていない点・主な課題】 ・中長期修繕計画
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)	2	【いつまでに、どのように対応するか】 ・中長期修繕計画を毎年更新すること
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。		【達成できていない点・主な課題】 ・収支バランスの改善(黒字化)、感染症対策への対応 【いつまでに、どのように対応するか】 ・休業日の営業解放や合宿の誘致等引き続き利用者のニーズを把握し、引き続き収支バランスの取れた経営に努めること ・各種マニュアルを参考に、適切かつ柔軟な感染症対策を行うこと
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計 27 /33

V その他自由意見